

活動名：スキー体験会

日 程：平成27年1月24（土）～25（日）

会 場：猪苗代スキー場、七ツ森ペンション村

参 加：E4クラス15名、T5クラス9名、T6クラス4名 計28名

帯 同：横山夫妻、小松コーチ夫妻、小松ちほみOG 5名

感 想：小松コーチ

1月24日、25日の土日FcALLez スキー合宿を開催することが出来ました。

昨年が続いての第2回、今回は金曜日の入りから翌日土曜日の入りへ変更、翌日土曜日も河京喜多方らーめん館から夕方までのスキー体験へと変更になりました。

レンタルスキー（ストック、ブーツ、板）ウエヤー、手袋、バス、2日間リフト、宿泊が付いた格安スナッククラブツアーでした。

ここで???スキー滑れない選手は?

そう今年も講師に横山慶人君4年生エンジョイクラスの保護者横パパ横ママをお迎えすることが出来ました。

横パパ横ママは横ママの出身地山形県蔵王町で基礎スキーの資格取得をしたスキーに関してはクラブから講師を依頼出来る信頼出来る技術の持ち主です。

さて朝8時に日和田行政センターに集合出発して一路七つ森を目指しました。さすがに車窓は熱海を超え、峠を抜けるとそこは一面の銀世界、小説のトンネルを抜けると…そのものでした。

お宿で道具調整してよいよ猪苗代スキー場です。

横山ママの特製体操の後班にわかれて体験会です。

ここでは午前中は、滑れない選手は横山パパママが対応して午後から班再編をすることとし半日での完全ボーゲンマスターを目指します。

やはり横パパママの指導がうまいのでしょう。

まずは選手達も少し滑れるボーゲンに自信がつかますますサッカー同様スキーが好きになっていきました。

やはり選手達のイキイキとした眼が違いますね^\_^。

友達との楽しさスキーの楽しさとともに練習にもかなり熱が入って徐々に滑る距離が延びていきました。

横パパママの指導も私達アーレのプレーズファーストに基づきストックを持たない指導で身体でスキーを感じる楽しい指導でした。

私から観ても大人はかなりストックに依存している部分があると改めて感じさせられた部分でもあり選手の身体の使い方は1分1秒うまくなってきてました。

また帯同統括として小松コーチ、サポートに小松さんが入りました。

小松さんはコーチの奥さんです。

小松さんにはガールズ、女子と選手付き合いが出来る選手が 班に入りました。集団行動では大切な部分ですね。

小松コーチは滑れる 5、6 年生選手中心です。滑れる 5、6 年生と言うことで滑れる 4 年生も入りお兄さんの引張ってもらいました。ここでは横山慶人君にもスタッフ的に活動してもらいました。

相変わらずの私の無茶振り？ (≧▽≦) でお昼の集合時間に多少支障をきたしましたがそれもスキーの愛嬌、全員楽しくカレーライスを頬張ることが出来ました。

午後からは予定通りに全ての選手がボーゲンをマスターし班を再編してリフト搭乗してのゲレンデデビュー (@^\_^@) ノ本格的なゲレンデ練習となりました。

がしかし、やはりそこはスキー1 番の味方もリフトですが1 番の敵もリフトでした。

何人かの選手はリフトに不安を残しつつもそれなりにゲレンデ練習に打ち込み何とかシュプールを描きつつありましたが長岡はやと君がリフト乗り降り脚を挫いてしまいました。多少友達とリフトに乗り斜面の銀世界を高いところから見れば気持ちもウキウキ高揚して注意力がまわらなくなってしまいました。

結果的にはリフトをストップさせられスノーモービルで保健室移動となりました。

見立てとしては筋が伸びてしまったと言うことでしたが本人は落ち着いてくると何とか歩き出し今日はスキー終了、雪遊びに変更して明日に備えます。

ただしそこは仲間、みんなが彼に優しい言葉をかけてくれ本人ますますこの合宿離脱を拒否する気持ちが強くなりました。

仲間との思い出…大人になっても忘れないあの時のこと。素晴らしい1 場面です。

そうこうしているうちにリフト終了時間の夕方 4 時になり終了、お迎えのバスで七つ森お宿のゆきむらへ移動。

お宿では協力して靴を乾燥室で乾燥その後、班編成をベースしたお部屋へ入りました。

班ごとにお風呂に入り 7 時夕食。

その後自由時間としました。

アーレサッカー合宿では規律を徹底させる部分がありますがこのスキー合宿は楽しさを全面に出した選手管理でした。

真夜中までドタバタありで小松さんに注意される場面もありました。

翌朝は 7 時半朝食、夕食朝食ともにガールズがお宿のお手伝いを一生懸命やってくれ山口オーナーからお褒めを頂きました。

8 時半から移動の時間としましたがお部屋片付けが手間取り 9 時 15 分あたりからの移動となりました。

このズレは今回の合宿キャプテン元井健太君、副キャプテン佐々木楽人君、サポート渡邊みさき君の部屋チェックによるものでした。

このチェックの厳しさは彼らの人間性が出たさすがと言うチェックでした。

またここで相変わらずお風呂脱衣所での忘れものが後を絶ちません。お父さんお母さんが一生懸命働いたもので買ったものです。私の天罰がくだってから返却しました。

どんな？天罰かは選手に聞いてみてください。

その後ゲレンデへ。

2日目は大幅に班編成をかけました。

午前中は昨日同様に各班で行動お昼にカレーを食べたあと2班体制にゲレンデ全体をまわる班と基礎徹底班、ガールズは小松ちほみを中心に林道コース班（最終的には基礎徹底班コースに集結）になりスキーを楽しみました。

途中お昼ごはんでは昨晚ほとんど寝てない（選手自己管理）選手天馬君がダウン、雪遊び颯人君と一緒にになりました。

2日目午後にはある程度全体でリフトに乗り基礎コースの上段へ移動全体でシュプール（写真あり）を描くことが出来ました。

全体ゲレンデ移動班は横パパ先頭小松コーチが最後尾の布陣でミネロコースまで手中に収めることが出来ました。

また基礎コースでは横ママが最後の最後まで選手1人1人に目を配り手取り足取り暖かく指導して頂きました。

いよいよ夕方4時となりスキー体験会終了、横パパ横ママ小松さん小松コーチの順にお言葉を頂きましたが選手達のもっとやりたい、また来たい、楽しかったと言う言葉が印象的でした。

予定では遅くとも3時半にあがる約束を選手にほだされて4時にして解散6時半になってしまいました。

本当に無茶振りばかりですみませんでした。

その後ゆきむらで荷物を取り挨拶をして帰路につきました。

あまりの疲れでスキー場からゆきむらまで爆睡の選手（写真あり）が何名か居ましたが帰路では思ったほどは居ませんでした。

結果的には横パパ横ママの現場選手に合った暖かい指導がなければなりたない事業でした。

ありがとうございました。

また選手の皆さんにはサッカーだけでなくたくさんの刺激に見て触れて日々の生活を楽しんでください。

スキーも楽しかったですか？

スキーも好きになりましたか？

趣味はひとつよりふたつ、ふたつよりみっつとたくさんたくさん持って素晴らしい大人になってください。

また小松さんお忙しいところスタッフ参加ありがとうございました。

ガールズを中心にお願いしましたが滑れないガールズが滑れて行く様には大人の階段を上っていく姿が見えて来ました。素晴らしいことだと思います。ありがとうございました。

それでは当初の目標のひとつにケガ人を出さないことを考えていましたがどうしても出てしまい申し訳ありませんでした。

ただもうひとつには全員滑走を考えていましたのでこちらは達成出来ました。ありがとうございました。

それではこれからもたくさんの事業が控えております。御協力と御理解を宜しくお願い致します。

小松大輔





